

新規採用職員研修

Ⅱ

階層別研修

目的

採用から今日までを振り返り、あらためて「まちづくり」の担い手としての使命や視点、必要な知識・技能を習得します。

科目

(1) 講話

【市町村長等】

まちづくりに関わる自治体のトップの話を通じて、時代に求められる職員像や理想とするまちづくりの考え方を学びます。

(2) 公務員としての使命

【市町村等職員】

自分が公務員を志した思いと現状を見つめ直し、今後の自分が目指す公務員像を考えていきます。

(3) 人間関係とコミュニケーション

【高橋 利夫】

良好な人間関係を築くため、相手の立場に立った効果的な話し方や聴き方について、基礎知識の習得と実践で活かせる技能の向上を図ります。

- コミュニケーションの3要素とは
- よりよいコミュニケーションとは
- コミュニケーションの具体的な手法

(4) 地方自治のしくみ

【市町村等職員】

「地方自治法」を基に、地方自治を取り巻く環境の変化やしくみについて、基礎的知識を習得します。

- 地方自治の本旨
- 地方自治体の構成要素、種類、組織
- 地方分権の流れ
- 国と地方の関係

(5) 自治体職員とまちづくり

【新田 新一郎】

住民が生き生きと活躍している地域のアイデアを「協働」の視点から学び、今後のまちづくりにおける住民と行政の役割や考え方を深めます。

準備物

- ・自治六法（最新版のもの）
※「地方自治のしくみ」、「地方公務員制度」で使用
- ・名刺
※「CS理論と接遇」で使用
- ・ジャケットの持参及び着用をお願いします。

(6) 地方公務員制度

【市町村等職員】

「地方公務員法」を基に、公務員としての社会的責任や権利・義務について、基礎的知識を習得します。

- 地方公務員とは
- 地方公務員制度の基本理念
- 職員の義務と責任
- 職員の勤務条件

(7) CS理論と接遇

【市町村等職員】

顧客満足（CS）の理論を学び、住民満足の視点に立った、より満足度の高い接遇等の知識や技能を身に付けます。

- CSの基本概念
- CS視点の顧客対応（接遇技法）
- クレームの本質とは

対象・日程等

対象者：採用後1年以内の職員

日 程：

- A日程 令和7年10月 7日(火)～10月10日(金)
- B日程 令和7年10月21日(火)～10月24日(金)
- C日程 令和7年11月 4日(火)～11月 7日(金)
- D日程 令和7年11月18日(火)～11月21日(金)
- E日程 令和7年12月 2日(火)～12月 5日(金)
- F日程 令和7年12月22日(月)～12月25日(木)
- G日程 令和8年 1月13日(火)～ 1月16日(金)

定員数：455人（65人×7日程）

場 所：東北自治総合研修センター

受付時間：午前9時50分～10時20分

その他

以下の科目に事前課題があります。

- ・地方公務員制度

講師

たかはし
高橋 利夫

東北コミュニケーション研究所 所長



■担当研修 「人間関係とコミュニケーション」

■経歴

塩竈市役所にて市長部局・教育委員会等の部長・理事を歴任。現在は、コミュニケーション、コーチング、エンアグラム等の観点から、国や自治体、病院等で研修講師として活躍している。

○公職 川崎町情報公開審査委員

○URL <http://www.tohoku-communication.com/>

にった
新田 新一郎

(有) プランニング開 代表取締役



■担当研修 「自治体職員とまちづくり」

■経歴

昭和62年より教育・子ども文化・まちづくりをテーマに全国各地で様々な事業に携わり「地域の感動をプロデュース」している。近年では白石市「こじゅうろうキッズランド」、利府町文化複合施設「リフノス」、涌谷町の温泉施設「わくや天平の湯」の総合プロデュースに携わるなど、住民参加型の運営は全国から注目を集めている。また、宮城教育大学、東北学院大学等で講師を歴任し、現在は仙台幼児保育専門学校校長を務めるなど、後進の育成にも力を入れている。

○URL <http://p-kai.com/>

宮城県市町村職員研修所認定講師 (P 78 認定講師一覧表参照)

タイムスケジュール

	9:00	10:30	11:00	12:00	13:00	16:00	16:30	17:00	17:15
1 日目		開講式 オリエンテーション	(1) 講話		(2) 公務員としての使命		宿泊オリエンテーション		
2 日目		(3) 人間関係とコミュニケーション		休	(4) 地方自治のしくみ			事後 テスト	
3 日目		(5) 自治体職員とまちづくり		憩	(6) 地方公務員制度			グループ ワーク	
4 日目		(7) C S 理論と接遇			(7) C S 理論と接遇	閉講式			

令和 6 年度受講者の声

- ・これから自治体職員としてどういった視点で日々の業務や日常生活を過ごしていくかを学ぶことができた。
- ・今回の研修で、社会人として身に付けておかなければいけないスキルはもちろん、公務員としての知識や考え方、マナーを学ぶことができた。
- ・多くのグループワークを通して、様々な自治体、職種の方の意見を聞くことができ、刺激になった。また、同期の職員同士で交流（懇親会含め）を図り、貴重な機会を得ることができた。



「C S 理論と接遇」の講義では、接遇技法を学び、受講者同士で実践します



1 日目の研修後には懇親会があり、受講生同士の交流を深めます